

保証書

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、保証書の記載内容にて無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品名：AT-1			
保証期間：お買い上げ日より1年間		ご購入日： 年 月 日	
お名前			
ご住所		〒 TEL.	
販売店（店名、住所、電話番号） 			
印			

発売元

CARROT SYSTEMS 株式会社 キャロットシステムズ

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル1階
オルタプラスサポートセンター：TEL.042-750-0200

オルタプラスウェブサイト <http://alterplus.jp>

オルタプラス

🔍 検索

乾電池センサーカメラ MOVE SHOT AT-1

Alter⁺

取扱説明書



このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本書は保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。
製品を安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解のうえ使用してください。

目次

仕様	2	静止画と動画を撮影する設定	16
安全上のご注意	3	スケジュール撮影をする設定	
使用上のご注意	5	(タイムラプス機能)	16
アフターサポート (修理について)	7	動作する時間帯を設定	
各部の名称	8	(動作時間帯設定)	17
本製品を初めて使用する場合の 簡易手順	9	撮影したデータを確認する	
撮影を始める前の準備	10	カメラ本体で再生する	17
カメラの設定	11	スライドショーを再生する	18
カメラの初期設定	13	静止画・動画を削除/保護する	18
撮影の設定		パソコンで再生する	19
静止画を撮影する設定	14	手動で静止画・動画を撮影する	19
動画を撮影する設定	15	カメラの設置	20
		保証書	23

オプション製品の紹介

クリップではさむだけ！ カメラをカンタン設置！

型番：CB-04 (クリップ型カメラブラケット)

□ 本体サイズ (突起部を除く)：W88×H60×D50mm

□ 接続ネジサイズ：1/4インチ

□ 重量：約100g

JAN：4560270960368



バッテリー内蔵の専用ソーラーパネル (乾電池との併用を推奨)

型番：BS-01 (乾電池センサーカメラ用ソーラーパネル)

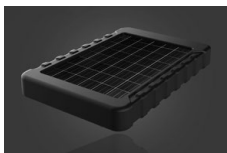
□ バッテリー容量：2500mAh □ 出力：DC6V/2A

□ 本体サイズ：W148×H100×D15.5mm

□ 重量：約230g

□ 付属品：本体、カメラ接続ケーブル、固定用ブラケット、ネジセット

JAN：4560270961341



仕様

型番	AT-1
電源	単3形乾電池4本 ※別売
稼働時間の目安	動画録画5～6時間分 (アルカリ乾電池4本使用時) ※使用電池・使用状況 (各設定・環境等) により異なります。
イメージセンサー	2MP HD COMS センサー
レンズ	3.6mm F2.0
静止画解像度	5872×3296P・5280×2976P・4608×2592P・3632×2048P・ 2976×1680P・2304×1296P・1280×720P
動画解像度	1920×1080P・1280×720P
音声	集音マイク内蔵
画角 (視野角)	水平…約80°、垂直…約40°
検知センサー	PIR方式 検知距離…最大約18m(25℃環境下)、検知角度…水平 約80°
トリガースピード	約0.4秒
赤外線投光距離	約20m
記録媒体	SDカード (最大128GB) ※別売
フレームレート (動画)	1920×1080・1280×720…30fps
データ保存形式	静止画…JPEG、動画…AVI
動作温度範囲 (カメラ本体)	-10℃～+60℃ ※使用する乾電池の動作温度範囲もご確認下さい。
保護等級	屋外可・IP66相当 ※完全防水ではありません。
サイズ	本体 (W×D×H)…95mm×60.5mm×109.5mm (突起部分含む) 液晶モニター…2.0インチ
重量	本体…約185g
付属品	カメラ本体・取付ブラケットセット・取付ベルト・ネジセット・ USB Type-C ケーブル

安全上のご注意 ※必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

❗ 免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 本製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品のカメラ映像によりプライバシー侵害などが発生した場合や、万一発生した不便や障害に対する責任は一切負いません。

⚠ 警告

■分解・改造しないでください

- 本製品を分解・改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

■異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止してください。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

■この機器の取扱について

- 本製品や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないでくだ

さい。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。

- 濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因となります。
- 本製品やSDカードを、幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むなど事故の原因となります。

■電池について

- 新旧・異種の電池を混用しないでください。
- 電池をセットする時は、電池の極性（+/-）を間違えないようにしてください。
- 本製品を使用しないで保存する時は、必ず電池を抜いてください。液漏れし本製品が腐食して使用できなくなります。

■異物が入ったときは

- 降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
- 異物や水が本製品内部に入った場合は、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

■落としたり、破損したときは

- 本製品を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡ください。

■設置場所について

- 本製品の総質量に耐える場所に取付けてください。また取付金具は、必ず本製品に取付けられている専用の取付金具を使用してください。落下により、けがや故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 炎天下の車中等に放置しないでください。本製品が加熱・変形・溶解することがあります。

■本製品の上に重い物を置かないでください

- 重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

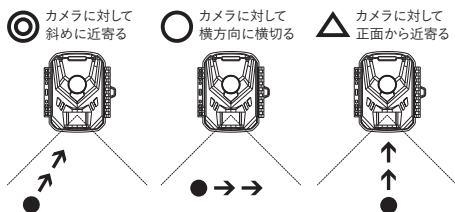
使用上のご注意 ※必ずお読みください

■防水性（保護等級）について

IECが定める保護等級（IP66）に相当する防水仕様となっており、直接雨のかかる屋外環境下においても使用が可能です。完全防水ではありませんのでご注意ください。

■動体検知について

PIR方式の検知センサーにより、熱を検知することで動体検知を行います（赤外線センサー）。検知エリアは、カメラ正面より前方最大約18m、左右に約40度ずつの範囲です。この検知エリア内で、熱（赤外線）を発生する物体（人や動物）が移動することによってセンサーが動作します。



注意

- 赤外線の変化を検知するため、動物（犬や猫）によって作動することがあります。
- 検知エリア内であっても、人が全く動かない場合は検知しない場合があります。
- 気温と人の体温が近い場合や、ゆっくりした移動には検知しにくい場合があります。
- センサーに向かって正面より近づく場合は検知距離が短くなる場合があります。
- 草木など動きやすいものを検知する場合があります。
- ガラス越しにはセンサーは反応しません。

■昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所（逆光状態）、背景が白っぽい場所では被写体の映像が映りにくくなります。本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際目に見える色とは異なって映ることがあります。

■夜間撮影について

周囲が暗くなると明るさセンサーが機能して夜間撮影モードに切り替わります。夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光しモノクロ撮影を行います。

本製品は最大約20mまで赤外線撮影が可能です。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。夜間撮影モードは周囲が明るくなると自動で終了します。

■記録ストレージ（SDカード）について

本製品のSDカードスロットに挿入して利用します。最大で「128GB」までの容量に対応しています。

※「SLC」「MLC」タイプ、「Class10以上」を推奨しております。

※マルチメディア（MMC）カードには対応しておりません。

SDカードの寿命について：SDカードは消耗品であり寿命があります。定期的に交換してご利用ください。SDカードの寿命についてはSDカードの製造メーカーへお問い合わせください。

SDカードの動作保証：市販のSDカードをご利用いただけますが、全てのメーカー、規格との相性テストは行っておりません。相性のお問い合わせについてはお答えしかねる場合がありますので予めご了承ください。

■記録内容に関する免責事項

本製品の不具合または接続した記録ストレージの不具合・修理など、何らかの原因で本製品または接続した記録ストレージのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますので予めご了承ください。

■液晶画面について

液晶の特性上、点灯しない点（ドット）や、常に点灯する点が存在したり、画面の明るさにムラがでたりすることがありますが故障ではありません。長時間変化のない画像を表示させたままにすると液晶画面に残像（焼き付き）が残ってしまう場合があります。焼き付きによる修理対応は、保証対象外となります。

■時計機能について

時計表示は内蔵クロックによってカウントされており、月差で2〜3分程度の誤差が生じます。電池を取り外したり、電池残量がなくなると時刻カウントがリセットされますので、正しい時刻に補正してください。

■電池残量について

電池残量が少なくなると、撮影やセンサー検知が正常に動作しなくなります。新しい電池と交換してください。（例：夜間撮影できない等）

■電池の動作温度範囲について

カメラ：AT-1とご使用される乾電池の動作温度範囲が異なる場合があります。ご使用前に必ずご確認ください。

アフターサポート（修理について）

■修理について

本製品の保証期間は買い上げ日より1年間です。すでに保証期間が終了している製品についても有償にて修理を承ることが可能です。

修理は下記の事項をあらかじめご確認・ご理解の上、センドバック方式で受け付けいたします。
センドバック方式とは？…ご購入いただいた製品に不具合（故障など）が発生した場合、製品を当社へご返送いただき修理を行うサービスのことです。当社では出張・訪問での修理サービスは行っておりませんのであらかじめご了承ください。

■お客様自身で設置を行っていない場合

設置業者にご依頼された場合など、お客様自身で機器の取り外しが困難な場合は、設置した業者の方へ修理・取り外しをご依頼ください。

その際の取り外しの方法等については設置業者の方とご相談ください。

また、機器の取り外し、再設置に関わる費用について当社では負担致しかねますのであらかじめご了承ください。

■発送いただく製品について

修理ご依頼時に不具合箇所の特定ができていない場合、製品本体一式と一緒に、付属品及び保証書（保書期間内の場合）を全て同梱してお送りください。機器の取り外しが困難な場合、一部のご送付（カメラのみなど）でも承りますが、不具合の特定ができなかった場合、関連が予想される機器の追加発送をお願いする場合があります。また、輸送時の製品破損については、当社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■修理期間

修理期間は、当社到着後7日間～14日間程度とお考えください。修理期間が長くなる場合には、当社よりご連絡いたします。

■修理費用について

保証書に記載の弊社の無償修理規定に基づいて対応いたします。

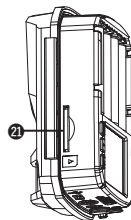
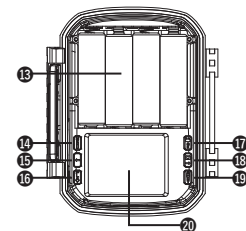
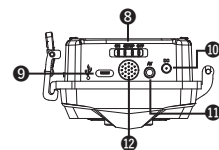
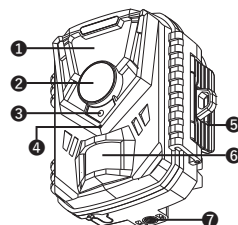
有償修理になる場合には必ず見積り金額をご案内させていただきます（修理見積りは無償）。見積り金額に同意いただいた上で、修理作業を進行いたします。

■ご使用方法や修理などのお問い合わせ

オルタプラスサポートセンターへお電話にてお問い合わせください。

TEL.042-750-0200

各部の名称



- ① 赤外線LED
- ② カメラレンズ
- ③ インジケータランプ
- ④ マイク
- ⑤ バックル
- ⑥ 検知センサー
- ⑦ ブラケット取付用ネジ穴
- ⑧ 電源スイッチ
[ON/SETUP (セットアップ)] / OFF]
- ⑨ USB Type-C ポート
[パソコン接続時に使用]
- ⑩ DC ジャック
[別売のソーラーパネル接続用]
- ⑪ AV ジャック（使用しません）
- ⑫ スピーカー
- ⑬ 電池ケース
- ⑭ 「MENU（メニュー）」ボタン
- ⑮ 「←」ボタン
- ⑯ 「PLAY（再生）」ボタン
- ⑰ 「OK / 動画モード」ボタン
- ⑱ 「→」ボタン / 静止画モード」ボタン
- ⑲ 「SHOT（撮影）」ボタン
- ⑳ ディスプレイ
- ㉑ SD カードスロット

（保護フィルムは剥がしてご使用ください）

ディスプレイ表示



スリープ状態の解除

ディスプレイは約5分間操作をしないと「スリープ状態」になります。解除するには電源スイッチを「OFF」にし、再度「SETUP (セットアップ)」にしてください。

本製品を初めて使用する場合の簡易手順

1 撮影を始める前準備をする

カメラ本体に電池とSDカードをセットしSDカードを初期化します。

2 カメラの設定をする

電源スイッチを「SETUP (セットアップ)」の位置にして各種設定を行います。

3 カメラを設置する (4タイプ)

- ①自立置き ②壁付け (付属品) ③ベルト留め (付属品)
- ④クリップ留め (別売)

4 撮影開始

電源スイッチを「ON」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。

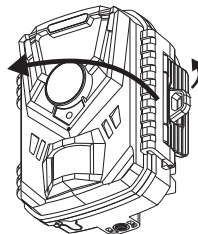
※カウントダウン終了後は、ディスプレイ表示は何も映らなくなります。

撮影を始める前の準備

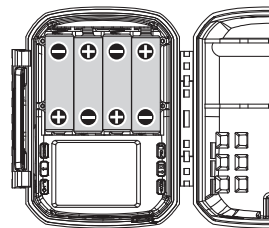
はじめに以下のものを準備します。

- 本製品
- SDカード (別売) : 最大128GB (SD/SDHC/SDXC)
※変換アダプタを利用すれば microSD も使用可能。
- 新品の単3形アルカリ乾電池4本、または専用ソーラーパネル : BS-01 (別売)
- ドライバーなどの取り付け工具 (付属のブラケットで設置する場合)

①カメラ側面のバックルを外し、カメラ本体を開きます

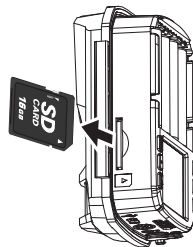


②向きに注意して、単3形アルカリ乾電池4本を入れます。



③SDカードを、右図を参考に印刷文字面がディスプレイ側に向くようにして「カチッ」と音がするまで差し込んでください。取り出しの際は、カードの中央部を押し込むと「カチッ」と音がして、カードが取り出せるようになります。

※SDカードが「LOCK」の状態では録画されません。



注意

本製品を初めて使用する場合、または新しいSDカードを使用する場合は本製品で必ずSDカードの初期化を行ってください。

カメラの設定

メニュー	初期値	選択項目	設 定 内 容
撮影モード	静止画	静止画	静止画を撮影します。
		動画	動画を撮影します。
		静止画&動画	はじめに静止画を、次に動画を撮影します。
静止画解像度	5M (2976×1680)	右記の中から静止画の解像度を設定します	20M (5872×3296) / 16M (5280×2976) / 12M (4608×2592) / 8M (3632×2048) / 5M (2976×1680) / 3M (2304×1296) / 1M (1280×720)
動画解像度	1080FHD (1920×1080)	右記の中から動画の解像度を設定します	1080FHD (1920×1080) / 720P (1280×720)
静止画連続撮影	1枚撮影	1枚撮影 / 2枚連写 / 3枚連写	静止画の連続撮影の設定をします。
動画撮影の長さ	30秒	10秒 / 20秒 / 30秒 / 1分 / 5分 / 10分	動画撮影1回あたりの長さを設定します。
音声録音	オン	オフ / オン	動画撮影時の音声録音のオン / オフを設定します。
センサー検知間隔	5秒	5秒 / 10秒 / 20秒 / 30秒 / 1分 / 5分 / 10分 / 30分	撮影終了（静止画・動画）した後、センサー検知しない時間間隔を設定します。
センサー感度	高	低 / 中 / 高	撮影するときの検知センサーの感度を設定します。
動作時間帯設定	オフ	オフ / オン	カメラが動作する時間帯を設定します。※録画設定とは異なります。
タイムラプス	オフ	オフ / オン	設定した時間間隔で自動的に撮影する機能です。「撮影モード」で設定した「静止画」または「動画」または「静止画&動画」で撮影します。 ※検知センサー録画は停止します。
上書き録画	オン	オフ / オン	SDカードの容量が一杯になったとき、古いデータを削除して新しいデータを記録します。
日付・時間	日付形式： 年/月/日 (YY/MM/DD)	日付・時刻の設定 / 日付形式	日付・時刻（時間・分・秒）・表示方法を設定します。
タイムスタンプ	オン	オフ / オン	撮影した静止画 / 動画に、日付・時間・温度を表示します。
ファイルインデックス	オフ	オフ / オン	撮影する静止画 / 動画にインデックス（4桁の数字）を表示します。
パスワード設定	オフ	オフ / オン	パスワード（4桁の数字）を設定します。 本体の起動時にパスワードの入力が必要になります。
使用言語	日本語	10ヶ国語から選択します。	
SDカード初期化	いいえ	いいえ / はい	SDカードの初期化（フォーマット）と、保存されている全データを削除します。
設定初期化	いいえ	いいえ / はい	すべての設定を初期化します。
操作音	オン	オフ / オン	電源ONの起動音・OFF音・ボタン操作音を設定します。
バージョン情報			ソフトウェアのバージョンを表示します。

カメラの初期設定

カメラの電源スイッチを「SETUP (セッアップ)」の位置にして「MENU (メニュー)」ボタンを押します。

①日時の設定

 動作時間帯設定 タイムラプス 上書き録画 日付・時間 3/5	設定画面を開き、「  」「  」ボタンで「日付・時間」を選択→「OK」ボタンを押す	 2025 / 01 / 01 12 : 35 : 28 YY / MM / DD	「  」「  」ボタンで日時を設定→「OK」ボタンを押す
--	---	--	--

②SDカードの初期化

 SDカード初期化 設定初期化 操作音 バージョン情報 5/5	「  」「  」ボタンで「SDカード初期化」を選択→「OK」ボタンを押す	 全データが削除 されます (フォーマット) いいえ はい	「はい」を選択→「OK」ボタンを押す ※初期化すると保存されているすべてのデータが削除されます。
--	--	---	---

撮影の設定 カメラの初期設定を行ってから撮影の設定をしてください。

カメラの電源スイッチを「SETUP」の位置にして「MENU」ボタンを押します。

静止画を撮影する設定

①撮影モードの設定

 撮影モード 静止画解像度 動画解像度 静止画連続撮影 1/5	設定画面を開き、「  」「  」ボタンで「撮影モード」を選択→「OK」ボタンを押す	 静止画 動画 静止画&動画 「静止画」を選択→「OK」ボタンを押す
--	---	--

②静止画解像度の設定

 撮影モード 静止画解像度 動画解像度 静止画連続撮影 1/5	「  」「  」ボタンで「静止画解像度」を選択→「OK」ボタンを押す	 5M(2976×1680) 3M(2304×1296) 1M(1280×720) 「  」「  」ボタンで設定したい解像度を選択→「OK」ボタンを押す
--	--	--

③連続撮影の設定

 撮影モード 静止画解像度 動画解像度 静止画連続撮影 1/5	「  」「  」ボタンで「静止画連続撮影」を選択→「OK」ボタンを押す	 1枚撮影 2枚連写 3枚連写 撮影枚数を選択→「OK」ボタンを押す
--	---	--

④センサー検知間隔の設定

 動画撮影の長さ 音声録音 センサー検知間隔 センサー感度 2/5	「  」「  」ボタンで「センサー検知間隔」を選択→「OK」ボタンを押す	撮影終了(静止画・動画)した後、センサー検知しない時間間隔を設定します。1分に設定した場合、撮影終了後の1分間はセンサー検知なくなるため、撮影は行われません。5秒～30分の間で設定が可能です。
--	--	--

設定終了です

電源スイッチを「ON」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
撮影時間帯を設定する場合は17ページ「動作する時間帯を設定する」へ進んでください。

 10秒 20秒 30秒 1分 「  」「  」ボタンで時間を設定→「OK」ボタンを押す

動画を撮影する設定

①撮影モードの設定

	設定画面を開き、「 ◀▶ 」ボタンで「 撮影モード 」を選択→「 OK 」ボタンを押す		「 ◀▶ 」ボタンで「 動画 」を選択→「 OK 」ボタンを押す
撮影モード		静止画	
静止画解像度		動画	
動画解像度		静止画&動画	
静止画連続撮影			
1/5			

②動画解像度の設定

	「 ◀▶ 」ボタンで「 動画解像度 」を選択→「 OK 」ボタンを押す		「 ◀▶ 」ボタンで設定したい解像度を選択→「 OK 」ボタンを押す
撮影モード		1080FHD(1920×1080)	
静止画解像度		720P(1280×720)	
動画解像度			
静止画連続撮影			
1/5			

③動画撮影の長さの設定

	「 ◀▶ 」ボタンで「 動画撮影の長さ 」を選択→「 OK 」ボタンを押す		「 ◀▶ 」ボタンで時間を設定したい長さを選択→「 OK 」ボタンを押す
動画撮影の長さ		10秒	
音声録音		20秒	
センサー検知間隔		30秒	
センサー感度		1分	
2/5			

④録音の設定

	「 ◀▶ 」ボタンで「 音声録音 」を選択→「 OK 」ボタンを押す		「 オン 」を選択→「 OK 」ボタンを押す
動画撮影の長さ		オフ	
音声録音		オン	
センサー検知間隔			
センサー感度			
2/5			

⑤センサー検知間隔の設定

	「 ◀▶ 」ボタンで「 センサー検知間隔 」を選択→「 OK 」ボタンを押す		「 ◀▶ 」ボタンで時間を設定したい間隔を選択→「 OK 」ボタンを押す
動画撮影の長さ		10秒	
音声録音		20秒	
センサー検知間隔		30秒	
センサー感度		1分	
2/5			

撮影終了（静止画・動画）した後、センサー検知しない時間間隔を設定します。1分に設定した場合、撮影終了後の1分間はセンサー検知しなくなるため、撮影は行われません。5秒～30分の間で設定が可能です。

設定終了です

電源スイッチを「**ON**」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。撮影時間帯を設定する場合は17ページ「**動作する時間帯を設定する**」へ進んでください。

静止画と動画を撮影する設定

■撮影モードの設定

	設定画面の「 撮影モード 」を選択→「 ◀▶ 」「 ▶▶ 」ボタンで「 静止画&動画 」を選択→「 OK 」ボタンを押す	このあとは「 静止画を撮影する設定 」「 動画を撮影する設定 」の両方を設定してください。 ※センサー検知間隔の設定は、静止画、動画共通です。 設定が終了したら電源スイッチを「 ON 」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
静止画		
動画		
静止画&動画		

スケジュール撮影をする設定（タイムラプス機能）

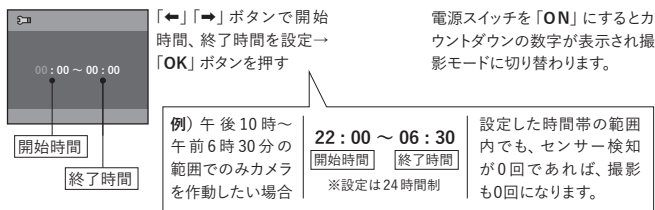
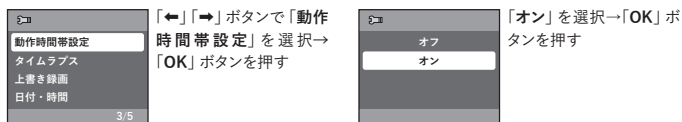
設定した時間間隔ごとに自動的に撮影する機能です。
使用例：花が開く瞬間、農作物の作柄の記録、空や風景の変化の様子など

まず「撮影の設定」の「静止画を撮影する設定」「動画を撮影する設定」「静止画と動画を撮影する設定」のいずれかを設定します。

	設定画面を開き、「 ◀▶ 」「 ▶▶ 」ボタンで「 タイムラプス 」を選択→「 OK 」ボタンを押す		「 オン 」を選択→「 OK 」ボタンを押す
動作時間帯設定		オフ	
タイムラプス		オン	
上書き録画			
日付・時間			
3/5			

	「 ◀▶ 」「 ▶▶ 」ボタンで撮影間隔の時間を設定→「 OK 」ボタンを押す	5秒～23時間59分59秒の間で設定が可能です。「 タイムラプス 」を「 オン 」にすると、検知センサーによる撮影は停止します。設定が終了したら電源スイッチを「 ON 」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
00 H:00 M:30 S		

動作する時間帯を設定（動作時間帯設定）



撮影したデータを確認する

カメラ本体で撮影したデータの確認、削除・保護ができます。
操作する時は、カメラの電源スイッチを「SETUP」の位置にします。

カメラ本体で再生する

「PLAY」ボタンを押すと、撮影した静止画/動画が表示されます。
「←」「→」ボタンを押すと、撮影した静止画と動画が撮影順に表示されます。

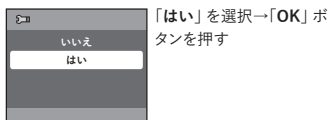
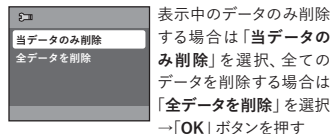
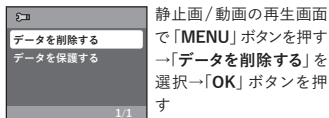


動画の場合、「OK」ボタンを押すと再生が始まります。停止するときは「MENU」ボタン、一時停止するときは「OK」ボタンを押します。

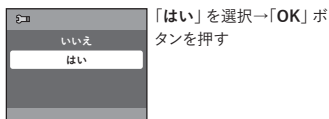
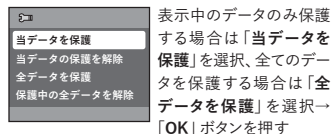
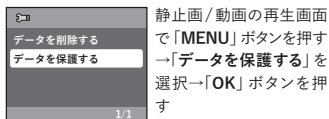


静止画・動画を削除/保護する

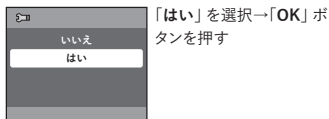
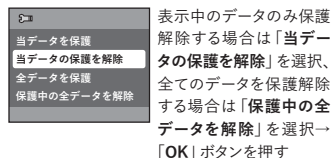
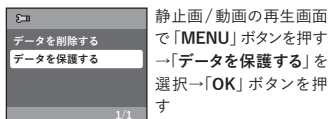
データの削除（表示中のデータ/全てのデータ）



データの保護（表示中のデータ/全てのデータ）



データの保護を解除（表示中のデータ/全てのデータ）

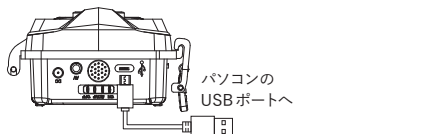


パソコンで再生する

SDカードに保存されたデータはパソコンで再生することができます。

■USB Type-Cケーブルをパソコンに接続する

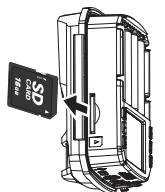
カメラ本体のUSB Type-Cポートとパソコンを付属のUSB Type-Cケーブルで接続します。



■SDカードをパソコンに接続する

SDカードを外し、パソコンに接続して読み込みます（パソコンに挿入、またはパソコンに接続したカードリーダーに挿入してください）。

取り出しの際は、カードの中央部を押し込むと「カチッ」と音がして、カードが取り出せるようになります。



手動で静止画・動画を撮影する

操作する時はカメラの電源スイッチを「SETUP」の位置にします。

電源スイッチを「**SETUP**」にし「**撮影モード**」を選択します。

「OK」ボタン
→動画撮影モード
「→」ボタン
→写真撮影モード



「SHOT」ボタンを押して撮影します。動画の撮影を停止する場合はもう一度「SHOT」ボタンを押してください。



カメラの設置

本製品の設置を行う前に、必ず正常に動作するか動作確認を行なってください。

■ 取付ブラケットを使用する

カメラを設置する際は、あらかじめ設置場所の強度が十分であることを確かめてください。

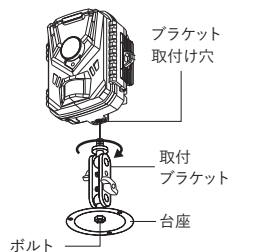
①カメラ本体に取付ブラケットを取付ける

取付ブラケットを、上下に注意して台座に差し込み、ボルトを締めて固定します。カメラ本体のブラケット取付け穴に取付ブラケットを取付けます。



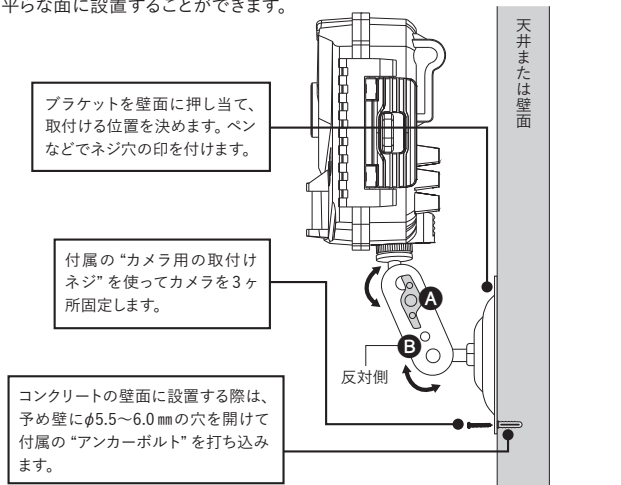
取付
ブラケット

台座



②取付ブラケットで取付ける

壁など平らな面に設置することができます。



③カメラの向きを調整する

カメラは向きの調整をすることができます。A、Bをゆるめて調整します。向きを決めたら

④ **A、B**を縮めて固定します。

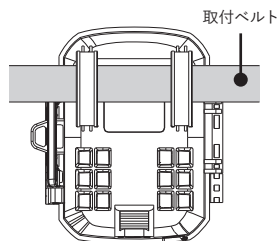
カメラの設置

本製品の設置を行う前に、必ず正常に動作するか動作確認を行なってください。

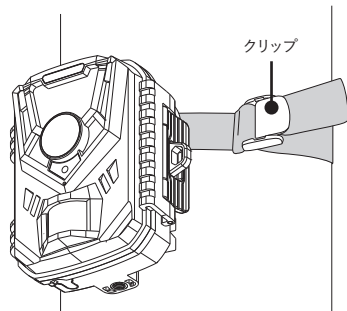
■取付ベルトを使用する

カメラを設置する際は、あらかじめ設置場所の強度が十分であることを確かめてください。

①カメラ本体の背面に 取付ベルトを通す



②取付ベルトを木や柱に巻き付け、 クリップで挟んで固定する。



無償修理規定

- ①取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、上記の期間無償修理いたします。
- ②無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
- ③保証対象は、当製品のみを保証対象機種とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。バッテリーの使用と経年による性能劣化は保証対象外となります。
- ④ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、当社へご相談ください。
- ⑤保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - ・使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷、そのほかの天災地変、公害やガス害、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - ・指定外の電源（電圧）による故障及び損傷
 - ・本書のご提示がない場合
 - ・本書にお買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ・製品に異常が認められない場合
- ⑥本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

- ☐ 本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ☐ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用了場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ☐ 本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- ☐ 当社では出張修理・設置工事は行っておりません。